

学校の話題提供（教育委員会）

令和7年10月31日

話 題	(中央中学校)九工大出前講義 「なぜ地震で地盤は壊れる？～私たちの暮らしを守るために～」
話題の内容	■概 要 近年、地震災害が頻発しており、本校ではその対策として、避難訓練や安全指導を年間計画に位置付け、防災教育に取り組んでいる。その一環として、8年生（中学2年生）が修学旅行で神戸市の「人と防災未来センター」を訪問予定である。これに先立つ事前学習として、九州工業大学と連携し、今回の出前講義を計画した。また、保護者や地域の方々にも参観を促すことで、家庭や地域での防災に対する意識を高めるきっかけとする。 講師として九州工業大学地盤工学研究室の川尻峻三准教授をお招きし、生徒の体験的で協同的な学びが充実するよう工夫いただいている。 【目的】 ○「自分の命は自分で守る」という自助の精神、並びに「お互いに助け合う」という共助の精神を高め、災害時に主体的に判断し行動できる実践力の育成を図る。 ○地震による地盤災害の基礎知識を学び、防災意識の向上を図る。 ○地盤・土の種類や液状化現象について理解を深め、地盤・土と災害の関わりについて、身近に感じることができるようになる。 【講義内容】 ① 地震発生メカニズム ② 地盤・土の種類と特徴 ③ 地盤災害のメカニズムと事例紹介 ④ 簡単な実験：液状化実験の体験 ⑤ 体験学習：AIアプリによる土の判別 ⑥ 振り返り・まとめ ■日 時 令和7年11月6日（木）13:50～15:40（100分） ■場 所 北九州市立中央中学校 体育館 ■参加者 北九州市立中央中学校 8年生（中学2年生） 全81名
学校の概要	■ 児童生徒数 195名 ■ 学 級 数 10学級（通常学級6 特別支援学級4）
問い合わせ先	■ 学 校 名 北九州市立 中央中学校 ■ 所 在 地 北九州市八幡東区中央三丁目9番2号 ■ 校 長 青木 哲也（教頭） 住田 亮 ■ 電話番号 093-662-2190
備 考	○ 専門的な知見に触れ、生徒が主体となって防災学習に取り組むことができる。 ○ 保護者や地域の方々に関わることで、地域全体で災害に備えるきっかけとなる。 ○ 地震や地盤の基礎知識を学ぶことで、身近な災害のリスクに気づくことができる。

※日程等が変更となる場合があります。取材の際は、11月5日の午前中までに学校へご連絡ください